

(広報資料)

平成22年4月20日
文化市民局
〔担当 共同参画社会推進部〕
勤労福祉青少年課222-3089

京都市青少年意識行動調査の集計結果について

現在、京都市では、「新・京都市ユースアクションプラン（第3次京都市青少年育成計画）」（仮称）の策定に向けた取組を進めています。その参考資料とするため、13歳以上30歳以下の青少年の皆様を対象に実施した「京都市青少年意識行動調査」の集計結果を取りまとめましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 調査の概要

(1) 調査目的

「新・京都市ユースアクションプラン（第3次京都市青少年育成計画）」（仮称）の策定に当たり、青少年の意識や生活状況等について現状を把握し、京都市の取り組むべき課題と今後の方向性を明らかにするため

(2) 調査方法

- ア 対象 市内に居住する13歳以上30歳以下の男女1,800人
イ 抽出方法 平成21年11月1日現在の住民基本台帳登録者及び外国人登録者から無作為抽出
ウ 調査方法 郵送による調査（督促1回）
エ 調査期間 平成21年12月10日（木）～12月24日（木）

(3) 調査項目

- | | |
|---------------|----------------|
| ア 回答者の属性 | オ 市政やまちづくりについて |
| イ 日常生活について | カ 青少年施設について |
| ウ 気持ちや考え方について | キ 京都に対する愛着意識 |
| エ 地域活動について | ク 自由意見 |

(4) 回収結果

回収数427人（回収率23.7%）

2 調査結果の主な特徴

(1) 青少年の地域活動への参加～参加経験がない青少年は44%～

（問19-1，報告書本冊58ページ，概要資料10ページ）

過去3年間に学校や仕事以外で参加した地域活動については、「お祭りなどの地域の伝統行事」が35.6%で最も多いが、「特にない」という青少年が44%に上っている。

(2) 青少年の市政への参加～意見を述べてみたい青少年は4割～

（問20，報告書本冊72ページ，概要資料12ページ）

市政や地域のまちづくりに関して意見を述べられる機会があれば述べてみたいと思う青少年は40.7%で、述べてみたいと思わない青少年（56.5%）が上回る。

3 調査結果の公表

- (1) 調査結果報告書は、京都市情報公開コーナー、市内図書館、青少年活動センターで御覧になれます。
- (2) 調査結果報告書及び集計表は、勤労福祉青少年課のホームページにも掲載します。